

安全報告書



2 0 2 3 年 度 版

南阿蘇鉄道株式会社

一般社団法人南阿蘇鉄道管理機構

1. 利用者はじめ地域の皆様へ

平素より南阿蘇鉄道をご利用頂き有難うございます。昨年、令和5年7月15日に全線運転再開が叶い、多くの皆様に祝福を頂き、また列車にもご乗車して頂き、南阿蘇鉄道の復旧復興に係わった関係者一同、本当に感謝と感動を受けました。改めて南阿蘇鉄道へのご支援に感謝申し上げる次第です。

現在、南阿蘇鉄道の体制は、「上下分離方式」とし、上の組織が列車運行による営業を行う「南阿蘇鉄道株式会社」、下の組織が鉄道施設を管理する「一般社団法人 南阿蘇鉄道管理機構」となります。

この上下分離体制により、それぞれの管理区分をしっかりと管理また維持していくこと、そして係員の教育、育成も大事な要素と捉えております。

熊本地震から復活した南阿蘇鉄道の今後の安定化に向けて、輸送の安全を最優先に取り組み、地域に愛された「なんてつ」として、また観光トロッコ列車の利用誘致に向けて取り組んで参ります。

本報告書は、2023年度、安全性向上への取り組みなど広くご理解いただくために公表するものです。報告書をもとに皆さまからのお声を輸送の安全に役立てたく、ご意見をお聞かせいただきますと幸いです。

お客さまの安全を最優先とし安全運行の確保の徹底に努めてまいります。今年度もより一層、鉄道施設・車両の保守点検を確実にを行い、各種法令を遵守した安全管理に努め、安心してご利用いただける鉄道を目指して参ります。

南阿蘇鉄道株式会社

代表取締役社長 津留 恒誉

一般社団法人 南阿蘇鉄道管理機構

代表理事 吉良 清一

2. 輸送の安全確保に関する基本的な考え方

(1) 安全基本方針

当社では、安全輸送の確保を第一とし、基本的な方針は次のように掲げ、社長以下、全社員に周知徹底を図っています。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況の理解と確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- ④ 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑤ 情報は漏れなく敏速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑥ 常に問題意識を持ち、必要な変革に継続的かつ果敢に挑戦します。

(2) 安全確保のための重点目標

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	列車事故（衝突・脱線・火災）	有責事故を発生させない。
	乗客の死傷事故	乗客の死傷事故を発生させない。
	踏切障害事故	踏切故障に伴う事故を発生させない。
定性的な目標	基本動作の確実な実施と事故防止意欲の向上	

(3) 目標に対する実績

年 度	2019	2020	2021	2022	2023
列車事故（衝突・脱線・火災）	0	0	0	0	0
乗客の死傷事故	0	0	0	0	0
踏切障害事故	0	0	0	0	0

3. 輸送の安全の実態

(1) 鉄道運転事故

2023年度の鉄道運転事故の発生はありませんでした。過去5年間の鉄道運転事故の発生件数と死傷者は次のとおりです。

年 度	2019	2020	2021	2022	2023
事 故 件 数	0	0	0	0	0
死 傷 者	0	0	0	0	0
うち死亡者	0	0	0	0	0

(2) 災害（地震・暴風雨、豪雪などによる鉄道施設への被害）

2023年度は自然災害の発生はありませんでした。

(3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2023年度は輸送障害発生の影響で列車が運休となり、お客様には大変ご迷惑をおかけしました。内容は次のとおりです。

- ① 6月30日、大雨に伴い、上下線合わせて7本を運転中止した。
- ② 7月1日、大雨に伴い、上下線合わせて8本運転中止した。
- ③ 7月3日、大雨に伴い、上下線合わせて8本運転中止した。
- ④ 8月10日、大雨に伴い、上下線合わせて14本運転中止した。
- ⑤ 8月13日、車載器の到着操作を怠り、運転を継続したため、続行列車の運行ができなくなり、上下線合わせて4本運転中止し、上下線合わせて、2本の列車に最大60分遅延が発生した。

- ⑥ 8月24日、大雨に伴い、上下合わせて2本が最大110分の遅延、上下線2本が運転中止した。
- ⑦ 9月24日、第15列車の車両が長陽駅にて故障し、点検を実施したため、遅延が発生。上下線合わせて2本運転中止し、当該列車及び後続列車が最大90分の遅延が発生した。
- ⑧ 9月29日、第10列車が加勢駅～長陽駅間にて、公衆立ち入りを認め、非常ブレーキを操作。警察による現場検証を行った為、上下線合わせて3本、最大58分の遅延が発生した。
- ⑨ 11月4日、第15列車は、加勢駅にてエンジンが停止した為、点検を実施、上下合わせて、上下線合わせて、2本が運転中止し、当該列車及び後続列車が最大116分遅延が発生した。
- ⑩ 12月22日、雪による凍結が原因による、立野駅構内転てつ器の不転換が発生。第4列車が81分遅延で立野駅に到着。後続の下り列車が76分遅延で出発した。後続列車上下2本を運転中止した。
- ⑪ 3月24日、大雨に伴い、上下線合わせて6本を運転中止した。

(4) インシデント（事故の兆候）

2023年度の九州運輸局へのインシデント報告はありませんでした。

(5) 行政指導等

2023年度における行政指導はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全のための施策

安全の維持向上のために、鉄道施設や車両の保守点検整備を計画的に実施しています。2023年度においては、施設面では軌道整備工事を行い、老朽した橋マクラギ38本、PCマクラギ化780本を実施しました。車両面では、トロッコ編成車両であるトラ70001・トラ70002客車2両の全般検査を実施しました。また老朽化に伴い、MT2000形1両、MT3000形1両の車両更新を実施し、MT4000形2両導入しました。

(2) 緊急時対応訓練

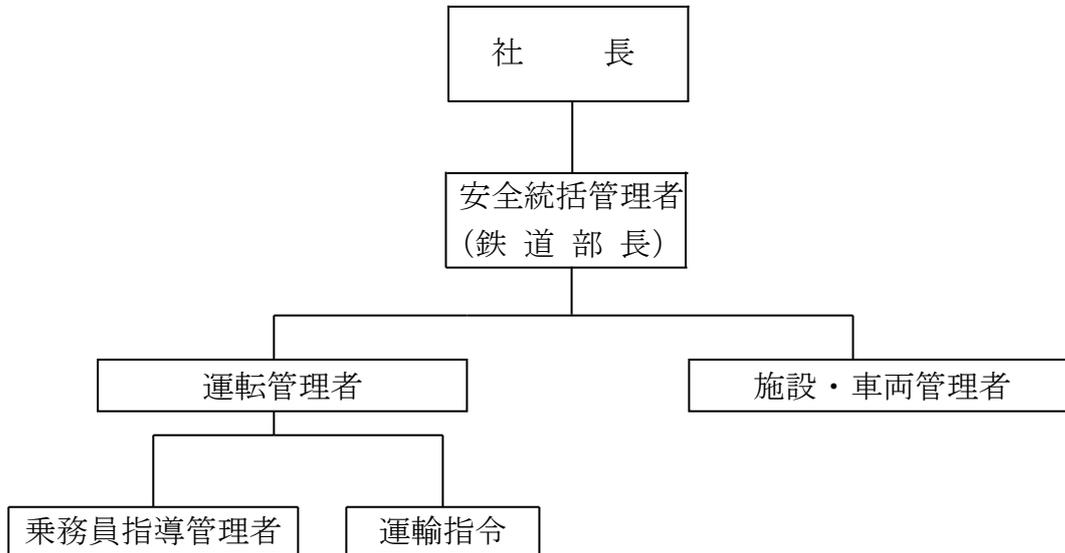
- ① 毎年、脱線復旧訓練を実施するなかで、緊急時および異常時の対応を訓練しています。
- ② 定期のミーティングにより、全社員に危機管理意識の高揚を行っています。
- ③ 信号および踏切警報遮断機の故障及び異常時の復旧処置訓練。
- ④ 火山噴火時の降灰対応訓練

5. 当社の安全管理体制

【南阿蘇鉄道株式会社】

(1) 安全管理組織

当社では社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者を明確にした上で安全確保のため役割を担っております。



(2) 安全管理者の役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運 転 管 理 者	運転に関する事項を統括する。
施設車両管理者	安全統括管理者指揮の下、施設・車両に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	安全統括管理者指揮の下、運転士の資質保持に関する事項を管理する。

6. ご連絡先

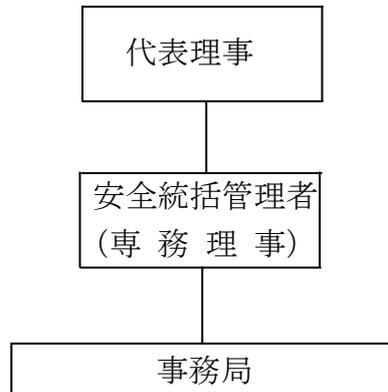
安全報告書へのご感想、当社への安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

南阿蘇鉄道株式会社	
TEL 0967-62-0058	FAX 0967-62-0433
E-mail	nantetsu@athena.ocn.ne.jp
■ 月～金 9:00～17:00(祝休日を除く)	

【一般社団法人南阿蘇鉄道管理機構】

(1) 安全管理組織

当社では代表理事をトップとする安全管理組織を構築し、常勤として専務理事（安全統括管理者）を登用し安全確保のための体制を整備しております。



(2) 安全管理者の役割

役 職	役 割
代 表 理 事	施設の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	施設の安全の確保に関する業務を統括する。
事 務 局	安全統括管理者指揮の下、施設に関する事項を統括する。

ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

一般社団法人南阿蘇鉄道管理機構	
TEL 0967-62-2200	FAX 0967-62-2205
E-mail	nantetsukikou@outlook.jp
■ 月～金 9:00～17:00(祝休日を除く)	